



熊本市立 大江小学校

ときめき

2024.4.23 (火)

No. 12



文責
松永

おいしい給食が元気に学校生活を送るための源となっています！

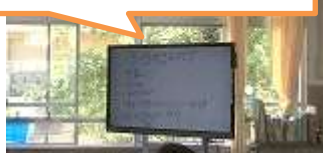
先週（16日）から1年生も給食が始まっています。給食当番は、輪番制で担当しています。4校時が終わって、エプロンと帽子を付け身支度を整えた給食当番は、整列して歩いて給食室に食器やおかずの入った食缶など自分の担当するものを取りに行っています。その受け渡しを給食室の中村先生や調理員さん方が、温かくサポートしてくださっています。教室に戻ると、おかずをつぐ人、配る人といったそれぞれの役割を担当しています。こぼさないように、協力し合って自分の役目を果たしています。配膳の準備ができれば、「いただきます」の挨拶を



して食べ始めます。1年生も初日から落ち着いた様子で食事をしていました。給食は、和・洋・中といった献立がバランスよく提供されていますし、時には“あじのたび”や“ひごまるデー”といった取組もあります。中村先生からも、「今年度のスタートも残食は少ないです」…と聞いて嬉しく思っています。栄養のバランスの考えられたおいしい給食が、学校生活を元気に送るための源になっていると思います。



大型テレビに書かれた献立



学校の北側にある樹木(一部)の枝を落としていただきました

大江小には大きな木がたくさんあります。特に、第一校舎の北側にある木は幹回りも大きく、高さも相当なものですので、落ち葉掃きの作業もなかなかです。また、伸びた枝が3階の廊下の窓に接するほどで、暗い上に風の吹く日には葉っぱが室内に入ってくることも多く、窓が開けられないこともあり、気になっていました。そこで、熊本市に相談したところ、今が枝を落とすタイミングとしてもいい時期ということで、先週5本の木の作業をしていただきました。おかげですっきり、明るくなりました。

